



折り畳まれた状態

folding structure z1

織 田 芳 人

モダンアート・明日への展望（モダンアート協会）（横浜市民ギャラリー）昭和60年 9 月

アルミニウム

750×750×150（750×750×1970）mm

折り畳むという構造を前提とするときどのような造形が成り立つのかを主題とする 1 つの試みであるが、「folding structure b1」とは異なって、螺旋状に拡がりながら無限に続く平面上の形態を垂直方向に転換したものである。